



フリー参観・学級懇談会 ありがとうございました。

5月27日(金)に、フリー参観・PTA学級懇談会を実施しました。大勢の保護者のみなさまにご参加いただきました。受付名簿への記入や廊下からの参観等、感染症対策についてもご協力いただき感謝申し上げます。ありがとうございました。

第1回くろがねもち協議会を開催しました。

5月27日(金)、第1回くろがねもち協議会(コミュニティスクール運営協議会)を開催しました。この協議会は、平成22年度に発足し、学校と保護者・地域が連携し、様々な提言を学校運営に反映させながら、それぞれが持てる力を発揮するなかで、「郷土に誇りをもち、健やかな体と心をもつ子どもを育てる」ことを目的に設置し、活動しています。委員のメンバーは、各町自治会長、地域諸機関代表、保護者代表(旧PTA役員)等の12名で構成され、この協議会において「学校づくりビジョン」の実現に向けた学校運営及び学校教育活動の充実や参画・支援等の在り方についてご協議いただくもので、年5回程度開催されます。



第1回目の今回は、委員のみなさまに校舎内を回っていただき、子どもたちの授業での様子を廊下からご覧いただきました。その後、令和4年度の「学校づくりビジョン」等について学校から説明をし、ご承認いただきました。そして、子どもたちの様子や今後の取組等についてご協議いただきました。そこでのご意見をふまえて、保護者・地域との連携をより一層深め、「地域とともにある学校づくり」を進めてまいります。本年度のくろがねもち協議会委員は、次のみなさまです。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

- | | |
|-------|--|
| 【委員長】 | 杉本 芳規さん (四郷連合自治会会長) |
| 【委員】 | 横井 清幸さん (室山町自治会長)、小林 廣さん (八王子町自治会長) |
| | 眞弓 源治さん (西日野町自治会長)、田中 逸男さん (東日野町自治会長) |
| | 伊藤 哲さん (四郷連合自治会相談役)、小原 雄二さん (四郷民生委員会会長) |
| | 渡邊 眞由里さん (主任児童委員)、古川 芳彦さん (四郷郷土資料館館長) |
| | 田中 晴久さん (校友会会長、四郷まちづくり協議会会長) |
| | 宮本 華代さん (H25年度PTA会長)、落合 麻弓さん (H25年度PTA副会長) |

裏面に令和4年度の四郷小学校学校づくりビジョンを載せました。ご覧ください。
(学校ホームページでもご覧いただけます。)

令和4年度 四日市市立四郷小学校学校づくりビジョン

四郷っ子の未来のため、日本の未来のためにつきた
伊藤小左衛門さん・伊藤傳七さんのようにひたむきに歩もう

学校教育目標：自らの夢や志の実現に向け、ひたむきに歩む子どもを育む

— 生きる力・共に生きる力を育む学校 —



めざす学校の姿

- ・子どもの瞳が生き生きと輝く学校
- ・規律と思いやりを大切にする学校
- ・安全・安心で、地域とともにある学校
- ・教職員が模範となる学校



伊藤小左衛門（5世）
（学校の設立者）

めざす子どもの姿

- ・よく考え、よく学び、よく働く子
- ・ねばり強く、最後までやりぬく子
- ・心と体が丈夫な子
- ・認め合い、励まし合い、助け合う子



伊藤傳七（10世）
（郷土産業の先駆者）

めざす教師の姿

- ・子どもに寄り添い、家庭・地域に信頼される教師
- ・確かな人権感覚と豊かな創造力をもつ教師
- ・主体性と協調性を持ち、自ら行動する教師
- ・報告・連絡・相談し、組織で迅速に行動する教師

1 確かな学力の定着（学習指導部）

基礎的・基本的な知識・技能の定着を図り、読解力・問題解決能力を育む

- (1) 言語活動充実による読解力・表現力の育成
- (2) ICT活用による情報活用能力、プログラミング的思考の育成
- (3) 新聞教材の使用や作文指導の充実
- (4) 朝の学習や朝の読書の充実、国語・英語スピーチの推進
- (5) 家庭学習の手引きの活用による家庭学習の習慣化
- (6) 読解力を育むための読書量増および読書環境整備の充実

3 よりよい未来社会を創造する力の育成（各指導部・研修委員会）

夢や志の実現に向け、学ぶ意欲・コミュニケーション能力を育む

- (1) 発達段階に応じた組織的・系統的なキャリア教育の推進
- (2) コミュニケーション力を育むための異学年活動や集会活動の充実
- (3) 地域教材（伝統・文化・自然・産業・人材）の活用推進
- (4) 児童の安全意識の向上（地域防災訓練への参加・交通ボランティアとの交流）
- (5) SDGsの視点を取り入れた持続可能な社会を目指す教育の推進

5 家庭・地域との連携・協働（教務部・PTA・くろがねもち協議会）

学校・家庭・地域が連携・協働し、「地域とともにある学校」づくりを進める

- (1) 学校から保護者・地域等への積極的な情報発信
 - ・ホームページ、通信、学校公開等の効果的な活用
- (2) コミュニティスクール運営協議会（くろがねもち協議会）の充実
 - ・学校や地域の課題等についての協議
 - ・学校評価を生かした学校運営
- (3) PTA・地域との連携
 - ・交通安全・図書ボランティアやゲストティーチャーの活用・募集
 - ・児童・保護者アンケート結果に基づく学校改善
- (4) 職員の健康維持のための働き方改革の推進
 - ・整理整頓の励行、定時退校日の順守と、見通しを持ち、効率性ある働き方の推進

重点目標



本校のシンボル：くろがねもちの木

2 心と体の健全な育成（生活指導部・健康安全指導部）

自他を大切にするとともに、心と体の健康を意識し実践できる子どもを育む

- (1) 相手の気持ちを考えた言葉がけや命を大切に「心の教育」の推進
- (2) 「四郷っ子のやくそく」を軸に据えた規範意識の向上
- (3) 運動能力アップのための体育指導・体力づくりのための学校行事の充実
- (4) 感染症防止等の健康教育・食育の推進

4 特別支援教育の充実（特別支援教育推進委員会）

一人ひとりの子どもの特性や能力に応じた、適切な指導・支援を行う

- (1) サポートルームやチーム支援による、校内支援体制の整備
- (2) 教育相談の充実
 - ・特別支援教育コーディネーター、SC・SSWの効果的活用
- (3) 相互理解のための西日野にじ学園との交流（全学年：年2回実施）
- (4) 「相談支援ファイル」の活用推進
- (5) 不登校児童・日本語指導が必要な児童への支援の充実

6 教職員の資質・能力の向上（研修委員会）

子どもたちの生きる力・共に生きる力を育むため、教師力の向上を図る

- (1) 校内研修の充実
 - ・「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善
 - ・問題解決能力を育むための授業研究推進：安心して夢中になれる授業の創造
 - ・若手教職員を中心に据えたミニ研修会の充実
- (2) 笹川中学校区における「学びの一体化」の推進
 - ・問題解決能力の育成と、園児・児童・生徒の確かな引継ぎ
- (3) 職員の人権意識を高め、一人ひとりが大切にされる仲間づくりの推進
 - ・学期毎の学校・学級の人権課題の見つめ直し
- (4) 各種研究会への参加、大学・企業連携の推進
 - ・さまざまな研究機関との連携及び外部の研修への積極的な参加

四郷っ子5つのめあて

- ・元気で気持ちのよい挨拶をします。
- ・きまりを守って行動します。
- ・相手をよく見て話を聞きます。
- ・自分や友だちのよさを大切にします。
- ・美しい学校にします。